

## 個人のお客さまへ

## 1 「学校ビオトープ」で環境学習 ～エコプラス定期～

環境対応型金融商品「エコプラス定期」の拠出金で、生物多様性保全の重要性を啓発、啓蒙する活動の一環として滋賀県内の小学校の「学校ビオトープ」づくりをお手伝いしています。平成22年度は6月に3校へ150万円を寄贈し、平成18年度の開始から累計16校総額754万円の寄贈となり、県内の小学校で環境学習の実践の場としてご活用いただいています。

平成21年度に寄贈を行った小学校では、琵琶湖で採取したメダカやフナを放流するとともに、ヨシやマコモ、ガマなどの水生植物を配したビオトープを整備されるなど、各小学校の特色を活かした環境学習を实践されています。



近江八幡市立北里小学校



東近江市立御園小学校

## 2 ニゴロブナ放流事業により累計9万匹を放流

平成22年1月に、草津市の烏丸半島で、役職員やその家族ら約300人が参加し、「ニゴロブナ」の放流を行いました。

これは、お客さまが当行の環境対応型金融商品である「カーボンニュートラルローン 未来よし」の利用を通じて「太陽光発電システム」等を導入された場合、削減された温室効果ガスの量に応じて、琵琶湖の固有種である「ニゴロブナ」放流事業に資金を拠出するもので、平成19年度から3年間で累計9万匹の放流を実施しました。

ニゴロブナの放流・増殖の資金を拠出することにより、琵琶湖の生態系を保全するとともに「ふなずし」などの湖国の食文化を守り、地産地消と食育につながる、滋賀県ならではの取り組みを展開しています。

今年度からは、琵琶湖に異常繁殖している水草問題を生物的な防除機能を高めることで解決するため、絶滅危惧種である「ワタカ」を放流する事業にも新たに資金を拠出します。



ニゴロブナ放流

### 3 パーソナル出張所で多様な資産運用ニーズに対応

個人のお客さまの資産運用ニーズにお応えする、個人特化型店舗「パーソナル出張所」がご好評をいただいております。

現在展開している「南草津パーソナル出張所」「草津パーソナル出張所」では、資産運用相談専用のブースを設け、投資信託や保険商品など、総合的な資産運用のご相談にお応えしております。普段銀行窓口のご利用が難しいお客さまにもご相談いただけるよう、休日の資産運用相談も予約制で受付しています。

また、お客さまの暮らしに役立つ各種セミナーも休日を含めて開催しており、幅広い内容を専門家がわかりやすく解説。平成21年度は「南草津パーソナル出張所」「草津パーソナル出張所」で合計83回開催いたしました。

資産運用相談のご予約、「パーソナルセミナー」のお申し込みは、各パーソナル出張所までお願いします。



南草津パーソナル出張所  
☎ 0120-219-008  
草津パーソナル出張所  
☎ 0120-521-051

受付時間：平日9:00～17:00  
(銀行休業日を除く)

### 4 住宅ローンのご相談もお気軽に

金融円滑化法の施行に先駆けて、平成21年9月に設置した「住宅ローンご返済サポート窓口」では、雇用環境の悪化や収入の減少など今後の住宅ローンのご返済に不安をお持ちのお客さまを対象に、返済計画の見直しなどのご相談にお応えしております。

同窓口は国内本支店(出張所・代理店を除く)ならびに土日祝日も営業している「e-しがぎんプラザ」にも設置。平成22年3月までのご相談受付は283件となっています。

「給与やボーナスが減って返済が厳しい」、「子どもの進学で教育費が増加し、返済がきつい」など、お客さまの状況に応じて、スタッフが今後の返済計画をきめ細かにご提案させていただきます。



住宅ローンご返済サポート窓口